

平成15年度当初予算主要事業説明

一般会計

(07)商工費

事業名等	予算額	概要	所管
中小企業経営相談員設置事業	2,857	中小企業経営相談員を配置した経営相談窓口を設置することにより、中小企業者等の経営全般に関する相談に、幅広く対応する。 ・委託先 富山商工会議所	商工労政課
商店街等ソフト事業	25,000	・商店街等の活性化を推進するため、商店街等が地域の特性に応じて実施する個性的な事業に対して支援する。 ・中心商店街の夜の賑わいを創出するため、営業時間を延長して実施するナイトバザール事業を支援する。 (補助率等)対象経費の30%以内。限度額500千円。 ただし、地域社会への貢献度などの評価指標により、補助率を50%、限度額を700千円まで引き上げることができる。	商工労政課
地域商店街活性化実験事業	2,400	商業者自らのやる気を引き出し、住民を巻き込んで商店街が地域コミュニティの再生を図れるよう、各商店街でワークショップを開催し、地域商店街の進むべき方向性を検討する。 実効性があると考えられる事業については、実験事業として実施することにより、今後の商店街事業へ反映させる。	商工労政課
(新規事業)商業等活性化施設整備事業	203,380	市が取得するCICビル3階フロアを、コミュニティ活動や生涯学習、国際交流活動施設として整備し、にぎわいと活性化を図る。	商工労政課
(新規事業)大型空き店舗対策事業	12,167	CICビル4階の空き店舗で、テナントミックス事業を行う者に対し、その賃借料や改装費を助成し、中心市街地の活性化とにぎわいづくりを図る。	商工労政課
(株)まちづくりとやま(TMO)運営費補助金	9,901	中心市街地の活性化を図るため、(株)まちづくりとやま(TMO)の運営費に対して補助を行い、その事業活動を支援する。	中心市街地活性化推進室
インキュベータ・ショップ運営事業	5,380	(株)まちづくりとやま(TMO)のインキュベータ・ショップ(創業支援店舗)運営事業を支援し、若者ばかりでなくシニア層も含めた各層の創業者を育成して街に定着させることにより、空き店舗の減少と各年代層の来街者を増加させて中心市街地の活性化を図る。 ・店舗名 (1)フリーク・ポケット(若者対象) 設置場所 中央通り商店街(平成9年7月5日開店) (2)まちなか西遊房(シニア対象) 設置場所 西町商店街(平成13年3月18日開店)	中心市街地活性化推進室

事業名等	予算額	概要	所管
市民参加によるまちづくり推進事業	4,500	<p>市民、商業者、行政が三位一体となった街づくりを進め、中心市街地の活性化を図るため、(株)まちづくりとやま(TMO)が開設・運営する「まちづくり公房」において、市民参加によるまちづくり推進事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民による企画提案まちづくり事業 ・コンセンサス形成・まちづくり計画策定事業 ・まちづくり公房情報発信コーナー運営事業 	中心市街地活性化推進室
中心市街地活性化コミュニティバス運行費補助金	41,087	<p>中心市街地及び周辺の交通空白・不便地域内にコミュニティバスを運行し、中心市街地の回遊性を高めるとともに、高齢者等の周辺住民に新たな交通手段を提供して交通アクセスを充実することにより、中心市街地への来街者の増加を図り活性化を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 (株)まちづくりとやま(TMO) (富山地方鉄道(株)へ運行委託) ・運行ルート 中央ルート 清水町ルート ・料金 1人1回100円(小学生以上) 	中心市街地活性化推進室
街角パフォーマンス事業	3,500	<ul style="list-style-type: none"> ・中心商店街の街角を、大道芸などパフォーマーの発表の場とすることにより、街の賑わいの創出やイメージアップを図る。 ・平成15年度からは、素人芸人の登録制度を創設し、認定された芸人は、中心市街地でのイベントや街角パフォーマンスに参加できることとし、街の賑わいを創出する。 	中心市街地活性化推進室
(新規事業) 大手モールの賑わいづくり事業	6,000	<p>市民参加によるこだわりの店を並べるとともに、大道芸などのパフォーマンスを実施し、人と街が一体となった市場を開催することにより大手モールに活気と賑わいを創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 :大手モール ・内容 :買・食・遊をテーマにしたバザールの開催 ・事業効果 :中心商店街での継続した賑わいの創出 :中心市街地で不足する生鮮食料品店の代替機能 	中心市街地活性化推進室
(新規事業) 中心市街地等回遊レンタルサイクル事業	1,720	<p>放置自転車を手軽な足として再利用し、若者から高齢者、さらに観光客等を富山駅周辺や中心市街地へ誘導し、中心市街地を賑わいのある元気な街にする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施期間 3月1日から11月30日 ・利用料金 無料 ・ステーション数 4か所(25台) (富山駅北・富山駅南・総曲輪・中央通り) 	中心市街地活性化推進室

事業名等	予算額	概要	所管
(新規事業) ワゴンショップ 実験事業	1,600	(株)まちづくりとやまが中心市街地で行うワゴンショップ実験事業を支援し、街の賑わいの効果を把握する。 ・開催場所：中心市街地(アーケード・歩道・公園等) ・内容：ワゴン3台 原則として週6日(10時～18時)の販売 ・事業効果：中心商店街での賑わいの創出効果 ：新規創業者の育成効果 (新しい形のチャレンジショップ)	中心市街地 活性化推進 室
(新規事業) 中央通りコーデ ィネット事業	20,000	中心商店街衰退の大きな原因に居住者の減少があるため、商業店舗の再配置と都心型住宅の供給を目的とした再開発事業の実現を目指して、地元協議会が行う、土地利用・施設整備計画作成などの調査・啓蒙活動を支援する。	中心市街地 活性化推進 室
(新規事業) 中心市街地活性化 路線バス利用促進 試行事業	14,199	中心商店街の活性化策の仕組みの一つとして、既存の交通システム(公共交通)の利用促進による来街者の増加を図るための試行を行うとともに、本格実施に向けた調査・検討を行う。 ・試行期間 15年8月から10月までの3ヶ月間 ・対象者 65歳以上の市民 ・試行交通機関 市内全路線のバス ・利用料金 1回 100円	中心市街地 活性化推進 室
(新規事業) まちづくり事業調査	12,000	中心商店街への来街者の回遊性を確保するため、中心市街地における移動支援システムの導入に関する調査等を行う。 (内容) 中心商店街地区の回遊性確保のための整備計画の検討 中心商店街地区への来街者の増加対策の検討 路線バス利用促進試行事業調査業務委託	中心市街地 活性化推進 室
(新規事業) アーバン・アテン ダント事業	8,000	富山駅周辺や中心商店街などの中心市街地において、来街された人々誰もが安心して、楽しく、快適に買い物などができるように、まちの案内、挨拶、介助、清掃・整理などのさわやか活動を行うスタッフを配置して、富山市のイメージアップと街の環境美化意識の高揚を図る。 ・活動範囲 富山駅周辺・総曲輪・中央通り・西町 その他中心市街地 ・活動日時 毎週土・日曜日 午前11時から午後 4時まで ・スタッフ 20名(1日8人:2人1組で4班体制)	中心市街地 活性化推進 室

事業名等	予算額	概要	所管
商工業振興条例に基づく貸付事業	7,535,131	<p>中小企業者の事業資金調達の円滑化を図るため、金融機関に対して融資のあっせんを行うとともに、その借入金に係る利子の一部及び保証料の全額について助成する。</p> <p>* 運転資金の融資限度額の引き上げ(平成15年4月～) :1,000万円 1,250万円</p> <p>* 融資利率を一律年0.2%引き下げ(平成15年3月～)</p>	商工労政課
創業等支援事業	450	<p>・創業者支援資金の融資申込者の事業計画・資金計画等について、専門家による経営指導を実施することにより、制度運営の円滑化及び、創業者の指導強化を図る。</p> <p>・経営安定資金の申込者が償還期間を延長して利用する際に、中小企業者への経営指導を実施する。</p>	商工労政課
(新規事業) 緊急経営基盤安定資金貸付事業	588,200	<p>長引く景気の停滞により売上が減少し、経営の健全化を必要とする中小企業者の返済負担を軽減し、経営基盤の安定に資するため、借り換えによる資金の融資あっせんを行うとともに、その保証料の全額を助成する。</p> <p>*平成14年11月に創設。</p>	商工労政課
緊急経営改善資金貸付事業	354,800	<p>・金融環境の変化に対応し、中小企業の資金調達の円滑化及び経営改善に資するため、平成10年7月に創設。</p> <p>・平成14年11月の富山市緊急経営基盤安定資金の創設や平成15年度の運転資金の融資限度額の拡大により、中小企業の資金調達の円滑化及び事業経営の安定化が十分図られることから、平成14年度末で新規貸付を廃止する。</p>	商工労政課
新産業支援基盤実施計画策定事業	10,437	<p>医薬・バイオやITなど新しい成長産業の育成により、産業・経済の発展と活性化を図るための「ハイテク都市基本構想」を14年度に策定したが、その中核となる新たな産業支援基盤の実施計画を策定する。</p> <p>・実施計画策定業務委託料 6,000千円</p> <p>・新産業支援基盤施設需要調査委託料 3,937千円</p> <p>・実施計画策定事務費 500千円</p>	商工労政課
(新規事業) バイオ産業育成事業	1,180	<p>市産業活性化のため、県や関係機関と連携し、バイオテクノロジー関連の研究会・セミナーを開催しバイオ産業の育成に取り組む。</p> <p>・セミナー 平成15年10月頃開催予定</p> <p>・研究会 2回開催予定</p>	商工労政課
ベンチャー企業等支援事業	3,000	<p>・ベンチャー企業等の技術・新製品開発活動の取り組みを活発にさせ、商品化を成功に導くため、新製品を展示会などに出品する企業を支援する。</p> <p>・ベンチャー企業等新商品市場創出促進助成金</p> <p>・助成率 1/2</p> <p>・限度額:平成15年度からは限度額を20万円 30万円に引き上げる</p>	商工労政課

事業名等	予算額	概要	所管
工場奨励措置事業	367,685	工場等の新・増設経費などの一部を助成し、企業立地の促進と雇用の拡大を図る。 ・エコタウン進出企業等5社に対する助成 平成15年度から雇用創出企業立地助成金を新設工場等の増設に際する10人以上の新規雇用に対し、1名あたり50万円を助成する。 限度額1億円。 製造業、ソフトウェア業、情報処理サービス業、情報提供サービス業などが対象。 県要綱の適用を受けているもの	商工労政課
企業誘致対策事業	22,000	企業誘致活動を強力かつ効果的に推進するため、企業の的確な情報や各分野からの幅広い情報の収集及び企業団地のPRを行う。 平成15年度は、分譲成功報酬制度の創設や、JR特急電車への額面広告の掲載、経済雑誌への広告を1ページから2ページに増やすなど、企業誘致の強化を図る。 分譲成功報酬制度の導入 分譲価格の2%、限度額30,000千円	企業立地推進室
(新規事業) 「富山のくすり」 販路拡大交流 促進事業	500	県内外の配置販売業者と県内医薬品製造業者との交流・情報交換等により県内医薬品製造業者の販路拡大を図る事業に支援する。	薬業物産課
「富山くすりフェア」 開催事業	1,800	伝統ある富山の配置薬を広く県内外に紹介し、販路の拡大を図る。 ・「富山くすりフェア」開催補助金 開催予定地(愛知県・北海道・富山県)	薬業物産課
富山の特産品フェア 開催事業	1,700	県外の代表的な都市において物産展を開催し、富山の魅力ある特産品を展示・販売することにより、地域産業の振興を図る。 開催予定地 松本市(10月)	薬業物産課
富山デザインフェア 開催事業	3,300	商業デザインジャンルの中央作品や富山のデザイナーの優秀作品の展示等を通じて、デザインの振興を図る。 開催時期: 平成15年10月上旬 開催場所: 富山市民プラザ	薬業物産課
(新規事業) デザインイベント 開催調査事業	230	富山市での国際的な商業デザインイベントの開催に向けて調査を行う。	薬業物産課
(新規事業) ポスターの街・とやま 支援事業	2,000	「世界ポスタートリエンナーレ・トヤマ」と連携し、市民参加型のイベントを実施する「ポスターの街・とやま」事業を支援する。	薬業物産課
土人形育成事業	1,882	富山の伝統的民芸品「とやま土人形」を守り育てるため伝承会へ補助し、伝統工芸の発展を図る。	薬業物産課
(新規事業) 特産品開発試作品販 路開拓支援事業	400	本市の新たな特産品の開発を目指し、試作事業において製品化された商品の販路開拓を支援し、地場産業の振興を図る。	薬業物産課

事業名等	予算額	概要	所管
伝統工芸技術 伝授支援事業	2,500	本市の貴重な伝統工芸である「木象嵌」を後世に伝え残すため、後継者の育成を支援する。	薬業物産課
富山ガラス工房事業	52,999	ガラス工芸を担う人材の育成、知識の普及、啓発を行い、ガラス工芸の振興を図る。 ・富山ガラス工房管理委託(共同工房、個人工房) ・富山市ガラス工芸センター運営費補助	薬業物産課
富山ガラス工房拡充 整備事業	132,540	富山ガラス工房を拡充し、市民やガラス関係者から要望の高い体験機能の拡充、レンタル機能の設置、ショップ・ギャラリー機能の充実等を図る。 ・共同工房の増築工事(15・16年度継続事業)	薬業物産課
観光客誘致宣伝隊 派遣事業	2,500	本市の魅力ある観光資源・施設などを広く紹介し、より一層の観光客誘致を図る。 ・東京(6月)・松本～高山(10月) ・高山味まつり(5月・9月)	観光振興課
観光パンフレット等 作成事業	8,000	本市を広くPRするため、観光パンフレット等を作成する。平成15年度は、中国語版を新たに作成するとともに、北海道など県外の銀行の店舗等に観光パンフレット等を置き、より一層の観光客誘致を図る。 ・市内観光マップ (日本語版、英語版、ハングル版、中国語版) ・紙風船、観光絵はがき	観光振興課
おわら踊りの夕べ 開催事業	2,000	全国的にも有名な「おわら踊り」をより多くの人々に楽しんでもらうため、CiC前広場において踊りの披露や講習会等を行う。 ・期日 平成15年8月31日(日)～9月2日(火)	観光振興課
観光ポスター 掲出事業	3,000	全日本チンドンコンクールのPRのため、ポスターを関西方面をはじめとしたJR各駅構内や車内に掲出する。 掲出場所 JR関西方面・金沢・長野各駅管内など	観光振興課
(新規事業) イメージポスター 作成事業	1,338	・富山市のイメージポスターを作成し、大都市圏のJR主要駅に掲示し、観光客の誘致を図る。 ・ポスターのデザインについては、コンペを採用しデザイナーの育成を図る。	観光振興課
(新規事業) 立山映像ライブ カメラ設置事業	4,731	・本市のイメージアップと観光客の誘致のため、市役所展望塔内にインターネット配信用のライブカメラを設置し、立山連峰をはじめとしたライブ映像を本市の観光ホームページで公開する。 ・東西南北方向へのカメラ設置により、呉羽山の桜や全日本チンドンコンクールが開催されている城址公園、松川の様子、紅葉など季節感溢れる本市の映像を全国に向けて発信する。	観光振興課
(新規事業) 立山眺望予測 情報提供事業	621	市内からの立山連峰の眺望予測情報を、富山市観光ホームページで公開することにより、観光客やコンベンション参加者に対して事前に情報を提供する。	観光振興課

事業名等	予算額	概要	所管
(新規事業) 立山あおく特等席ハイビジョン映像制作	3,500	デジタルハイビジョンカメラで撮影した四季の立山の映像や市内からのパノラマ映像・立山連峰のビューポイントの紹介などの新しいタイプの富山市PRビデオを制作する。	観光振興課
(新規事業) おもてなしの心醸成研修事業補助金	300	ホスピタリティの向上や本市のイメージアップを図るため、富山市ホテル・旅館事業協同組合、富山県タクシー協会などが実施する「おもてなしの心の醸成」を図る研修に対し補助金を交付する。	観光振興課
(新規事業) 丘のみち華街道 呉羽観光マップ事業補助金	1,000	呉羽商工会が富山西ICの開通に合わせて作成する、本市の特産品・観光情報等も掲載したPRマップ「丘のみち華街道呉羽」の作成費用に助成する。	観光振興課
全日本チンドンコンクール開催事業	18,000	桜の花の下、全国で唯一のチンドンマンのコンクールを開催し、市民に楽しんでもらうとともに県内外から観光客の誘致を図る。 ・期日 平成15年4月4日(金)～6日(日)	観光振興課
富山まつり開催事業	33,000	富山城址公園、城址大通りを中心に「越中おわら踊り」「YOSAKOIとやま」など市民参加型のイベントを行い、併せて観光客の増加を図る。 ・期日 平成15年8月1日(金)～3日(日)	観光振興課
とやま湾味覚市開催事業	6,300	富山湾の新鮮な魚介類をはじめとした<味覚>を、市民及び県内外の観光客に食してもらい、本市の味覚を全国にPRする。 ・開催時期 平成15年11月初旬	観光振興課
とやまスノーピアード補助事業	4,000	冬の富山の夜を華やかに彩り、雪に親しみ、雪を楽しむ、明るく健康的な冬の富山を広くPRし、まちの活性化に寄与する。 ・開催時期 平成15年12月1日～16年1月31日	観光振興課
富山国際会議場関係	593,789	本市におけるコンベンション推進の核となる富山国際会議場の管理運営を行う。	観光振興課
コンベンション開催補助事業	8,000	各種会議・学会等のコンベンションを本市に誘致するため、コンベンション主催者に対し、宿泊数に応じて(100名以上)補助する。 平成15年度からは、補助金の限度額を100万円から200万円に上げるとともに、他の制度と重複して補助できるものとする。	観光振興課
大手町フォーラム市民交流事業	4,300	富山国際会議場を多くの市民・県民に親しんでいただくとともに、利用の促進を図るため、各年代層を対象とした催し物を開催する。	観光振興課
(新規事業) 観光物産センター改修整備事業	161,300	CiCビル5階「いきいきKAN」の改修及び、1階への観光情報コーナーの移設を行い、観光情報発信機能の強化と観光客のサービス向上を図る。	観光振興課